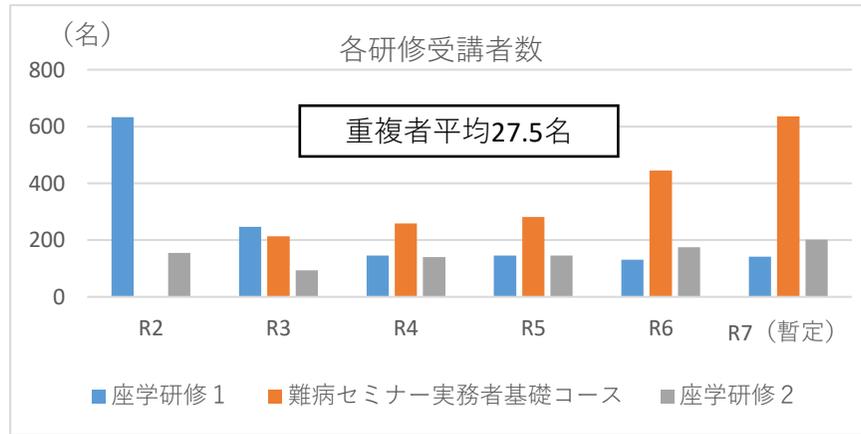


現状

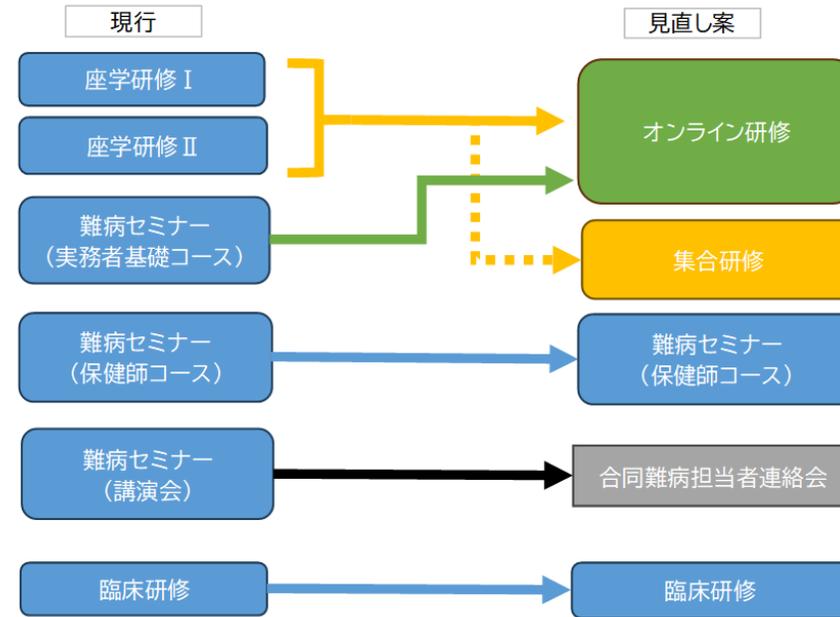
難病セミナーと訪問看護師等養成研修（座学研修Ⅰ・Ⅱ）について、開催時期や内容が重複しており、受講生・運営側共に非効率な状況にある。



座学研修Ⅰ：主に経験の浅い訪問看護師向け、病気の知識や人工呼吸器について等
座学研修Ⅱ：主に中堅の訪問看護師向け、病気の知識や歯科・心理・遺伝等について等
難病セミナー(実務者基礎コース)：難病患者支援者向け、難病の基礎知識や当事者の体験談等

見直し案の概要

難病セミナーと座学研修を一体化し、各職種別講義を提供する。



項目	座学研修Ⅰ	座学研修Ⅱ	難病セミナー(実務者基礎コース)	難病セミナー(保健師コース)	難病セミナー(講演会)	臨床研修(看護師)	臨床研修(保健師)
対象	訪問看護師(経験浅)等	訪問看護師(中堅)等	難病患者支援者	保健師(新任期)	保健師等	訪問看護師	保健師(新任期)
時期	6月	10月	5月	12月	12月	随時	随時
運営方法	委託	委託	直営	直営	直営	委託	委託

項目	オンライン研修	集合研修	難病セミナー(保健師コース)	臨床研修(看護師)	臨床研修(保健師)
対象	難病患者支援者	難病患者支援者	保健師(新任期)	訪問看護師	保健師(新任期)
時期	5月~12月	7,11月	12月	随時	随時
運営方法	委託	委託	直営	委託	委託

オンライン研修内容案

従来の訪問看護師・保健師向け講義に加えて、ケアマネ向け講義も実施。
 都制度の解説等重複する内容を整理し、削除した分を新規講義に内容に充当する。

研修体系見直しによる見込める効果

- ①受講者の職種やニーズに応じた柔軟な学習が可能になる。
- ②研修内容の重複を排除し、時間とコストを削減。
- ③共通理解の促進により多職種連携が強化される。
- ④講義期間を延長することで、年度途中の新たなニーズに対応する。

今後のスケジュール

令和8年度から実施予定。
 年度内に委託先と講義内容等調整予定。